

全私保連 保育運動 新しい時代は子どもから

私たちが伝えたい7つのメッセージ

子どもの思いを受け止めましょう

子どもの「遊び」を守りましょう

子ども自身に乗り越える力を育てましょう

子どもの「自分でやりたい」を大切にしましょう

子ども同士の関わりが大切です

みんなで食べると美味しいんです

子どもは自然が大好きです

*「7つのメッセージ」は、私たちが子どもを真ん中にした社会を創っていくために、いつも大切にして、知ってほしいことを表しています。みなさまに、この「7つのメッセージ」を一人でも多くの人に伝えていただきたく、今号より「ミニ解説」を掲載していきます。



大野こども園（岐阜県大野町）

1 子どもの思いを受け止めましょう

登園時の子どもの思いはさまざまです。「○○ちゃんと遊びの続きしよう」「YouTubeでダンスの練習してきた」「カブトムシかえたかな」のような前向きなものもあれば、「夜遅くに寝た」「朝ごはん食べてない」「おうちで叱られた」「おうちで、パパとママがケンカばかりしている」といった心配なもの……。

降園時と同じです。おうちの人の顔を見るなり、「今日、先生に褒め

てもらった」「縄跳びできるようになったよ」の「やったー報告」から、「○○ちゃんに砂かけられた」「○○ちゃんが遊んでくれない」といった「もやもや報告」まで……。顔を見て、あるいは身体に触れ、あるいは抱っこして、子どもの話を聞きたいですね。

喋れない赤ちゃんならどのように伝えるでしょう。表情や泣き声は大きな手がかりです。

毎日の関わりの中で、いつもの様子を熟知する大人が連携すること、それが子どもの思いを受け止めることにつながります。